

2025 年 7 月 30 日

CO₂排出量算定システム「炭削くん」を活用した当行の脱炭素への取り組みについて EY Japan のウェブインタビュー記事に掲載されました！

当行が開発した CO₂排出量算定システム「Zero-Carbon-System（炭削くん）」（以下、「炭削くん」）を活用した当行の脱炭素への取り組みについて、EY Japan（東京都千代田区、チェアパーソン 兼 CEO 貴田 守亮、以下 EY Japan）のホームページ内に Web インタビュー記事を掲載いただきましたのでお知らせします。

1. インタビュー記事概要

当行では、中期経営計画に掲げる「地域価値の向上」の一環として、地域企業の脱炭素化を支援するツール「炭削くん」を開発しました。「炭削くん」は、低価格で高機能なツールとして、熊本県内の中小企業をはじめ、大企業のサプライチェーン排出量の把握や他地域の金融機関への展開を通じて、幅広い脱炭素の取り組みに貢献しています。

今後は、「炭削くん」に蓄積されたデータを活用し、CO₂排出量削減に向けた具体的なアドバイスを提供するデータビジネスの展開も視野に入れ、さらなる地域価値の創出を目指します。

タイトル : 地域社会の未来を担う地域金融機関、その覚悟と取り組み

公開日 : 2025 年 7 月 24 日（木）

公開先 URL : EY Japan 公式 HP

https://www.ey.com/ja_jp/insights/banking-capital-markets/regional-financial-institutions-for-the-future-of-local-communities



2. 「炭削くん」概要

システム名称・ ロゴマーク	CO ₂ 排出量算定システム 「Zero-Carbon-System（炭削くん）」 				
開発目的	気候変動、地球温暖化対策として脱炭素に向けた取り組みの必要性が高まる中、CO ₂ 排出量の把握、見える化を実現するシステムを提供し、お客さま・地域全体のカーボンニュートラル実現を目指す				
特 徴	・追加料金なしで Scope3 まで算定可能 ・ユーザー数課金制、拠点登録数無制限 ・サプライチェーンでの排出量算定可能（Scope1, 2, 3）				
主な機能	電気、エネルギー等の各種使用量（請求書等）データをシステムに入力 ・企業活動全体の GHG 排出量算定（Scope1, 2, 3）および可視化 ・排出量削減目標の設定及び進捗管理 ・算定結果のレポート出力				
ホームページ	https://www.higobank.co.jp/business/tansaku/				
利 用 料	利用開始から 1 年間は利用料無料。2 年目以降は月額 2,200 円～（税込） ※ただし、クレジットカード決済のみ可 ＜料金テーブル＞ <table border="1"> <thead> <tr> <th>1 企業あたりユーザー数</th><th>月額料金（税込）</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～5 ユーザー</td><td>2,200 円</td></tr> </tbody> </table> ※以降、5 ユーザー毎に 1,100 円加算	1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）	1～5 ユーザー	2,200 円
1 企業あたりユーザー数	月額料金（税込）				
1～5 ユーザー	2,200 円				

以 上

《本件に関するお問い合わせ》
 肥後銀行 経営企画部サステナビリティ推進室
 担当：玉木・西村
 電話番号：096-326-8603